

# 【令和7年度酒田市市街地コミュニティ振興会連絡協議会総会資料】

## 令和7年度 酒田市一斉総合防災訓練について



### ◎ 日時

令和7年10月18日(土)

時間:検討中(0800±15分)

### ◎ 訓練想定

- 旧酒田地区:津波・土砂災害を伴う震災対応
  - ・被害想定:酒田市津波ハザードマップ参照
- 総合支所地区:河川洪水・土砂災害を伴う大雨対応
  - ・被害想定:土砂災害警戒区域等(土砂災害警戒システム)

### ◎ 主要訓練項目

- 共通:個人防災グッズの準備と携行  
避難行動要支援者の避難支援
- 旧酒田地区:津波・土砂崩れからの避難
  - ・身を守る行動、津波からの避難、避難所への移動
- 総合支所地区:河川洪水・土砂災害からの避難
  - ・避難所への移動

## 令和7年度 酒田市一斉総合防災訓練に係る訓練内容と位置づけ・ねらい等

場所	各地域				
時期	発災時	発災後	移動後		
訓練事項	身を守る訓練  しゃがむ    かくれる    まつ	避難場所への移動 	安否確認 	避難所の開設・運営 	
訓練要領と自主防災会、コミ振会長等へ依頼したいこと	◎各個人が家庭等において訓練→ ○各家庭に対し訓練参加の呼びかけ	◎避難場所への避難→ ・避難ルート確認 ・要配慮者の避難支援 ○避難要領の確立・徹底	◎安否確認、避難所への移動→ ○避難要領の確立・徹底	◎避難所の開設、運営の一連の流れを訓練→ ○マニュアルの確認・徹底	

酒田市総合防災訓練に参加する全ての団体が参加する共通訓練

各団体(自主防災会、コミ振、自治会など)による自主訓練

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
訓練目標	やってみましょう	工夫をこらしましょう	安心しましょう	確認しましょう
訓練時期	R4.10.29(土)	R5.10.29(日)	R6.10.27(日)	R7.10.18(土)
自主防災組織等	<b>行動の基準</b> 1 身を守る行動~避難所等への避難~避難所等での受付 2 避難所連絡員との連携	1 身を守る行動~避難所等への避難~避難所等での受付 2 避難所連絡員との連携	1 身を守る行動 <b>防災グッズの携行</b> 2 避難所連絡員との連携	1 身を守る行動 <b>防災グッズの携行</b> 2 避難所連絡員との連携
	<b>到達目標</b> 1 避難所(緊急避難ビル)等への避難要領の確認 2 地区防災計画への昇華	1 避難所(緊急避難ビル)等への避難要領の確認 2 防災関係機関との連携要領概成 3 地区防災計画への昇華	1 避難所運営基盤の確立 2 防災関係機関との連携要領 3 地区防災計画への昇華	1 避難所運営基盤の確立 2 防災関係機関との連携要領 3 地区防災計画への昇華

# 携行品(非常用持出袋)

避難する時に持ち出す最小限の必需品で、**欲張りすぎないのが重要**  
最大で男性15kg、女性10kg程度をリュックサックなどに入れて保管

自分のものを必ず準備！ → 処方薬・歯ブラシ



**台風の接近!! (一時的な避難)**

ペットボトル (500ml) 1本 + スナック菓子など



# 避難情報に関するガイドライン(内閣府)

令和6年7月25日からの大雨災害を受けて

更に周知徹底

を図る必要がある

**市区町村が出す警戒レベル3又は警戒レベル4(避難情報)で必ず避難しましょう**  
**気象庁などから出る河川水位や雨の情報を参考に自主的に早めの避難をしましょう**

## 避難情報等 (警戒レベル)

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保
~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難！> ~~~~~			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報

## 河川水位や雨の情報 (警戒レベル相当情報)

防災気象情報(警戒レベル相当情報)		
	浸水の情報(河川)	土砂災害の情報(雨)
5相当	氾濫発生情報	大雨特別警報(土砂災害)
4相当	氾濫危険情報	土砂災害警戒情報
3相当	氾濫警戒情報 洪水警報	大雨警報
2相当	氾濫注意情報	——
1相当	——	——

レベル4【避難指示】までに必ず避難！

市区町村長は、河川や雨の情報(警戒レベル相当情報)のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に避難情報等(警戒レベル)の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

# 令和7年度 山形県・酒田市総合防災訓練について

## 1 訓練目標の確立

### ① 時期的区分による市の訓練分析

<p>発災</p>	<p>避難</p>	<p>救出・救援</p>	<p>避難所開設・運営</p>
			

 : 市総合防災訓練で演練

 : 市総合防災訓練では演練しきれない部分

### ② 訓練目標

市総合防災訓練では実施しきれない「救出・救援」について市民に展示し、そのイメージを提供  
「生きて救出されるために必要なこと」に対しての考えるきっかけとする

2 日時・場所 **令和7年9月7日(日)午前中**  
**光ヶ丘陸上競技場周辺**

## 令和7年度 女性防災リーダー育成講座への参加について

◎ 女性も一緒になって地域の防災、共助体制に関わり、積極的な役割を担うことを促進し、地域の防災力を強化することを目的に、令和3年度から実施している。  
災害時に支援の必要な人への対応、避難者のケア、避難所運営のための知識等も学び、積極的な活動を期待

⇒2年以上受講した方から、「酒田防災コーディネーター」(後述)への登録

地域によってバラつき。履修者がいない地域も。  
ぜひ、地域の防災人材として推薦を！  
ただいま申し込み受付中です！



### 令和7年度事業内容

- 1 実施日 **令和7年7月5日(土)、19日(土)、8月9日(土) 午前中**
- 2 場所 酒田市勤労者福祉センター、酒田市役所7階
- 3 対象者 酒田市内在住または通勤、通学している方  
民生児童委員推薦者、コミュニティ振興会推薦者、防災に関心のある方
- 4 講師 保田真理氏(東北大学災害科学国際研究所)
- 5 その他 地域の方と繋がるため、合同研修会(フォローアップ研修会)を11月頃に実施

# 酒田防災コーディネーター制度について

- 1 課題**
- ① 地区防災計画・個別避難計画の策定がなかなかはかどらない
  - ② 実災害において、現場の判断等は、コミ振会長・自治会長に集中し、大きな負担になっている
  - ③ 総合防災訓練において、各地区の避難所運営・全般的な課題の把握等を行う防災人材
- ➔行政等による継続支援や、地域で会長職を補佐できる人材が必要

**2 解決の方向** 効率的かつ効果的に地域の防災力を強化するための防災人材(防災士、女性防災リーダー養成講座履修者等)による組織を編成(酒田防災コーディネーター制度と仮称)し、市と連携して各自主防災会等の活動を直接支援できる仕組みを構築

## 3 酒田防災コーディネーター制度の概要

項目	内容	
要員候補	防災士、防災に関する講習等修了者(女性防災リーダー育成講座等)防災関係職務経験者等	
主な活動	平素の活動	地域防災計画、個別避難計画作成について直接的に補佐 各地域における防災訓練等のアドバイス(コーディネート)
	災害時の行動	避難所連絡員の補佐として避難所と市との連絡 避難所運営に関する助言
期待する成果	◎ 地域に溶け込み、自主防災組織等を直接支援➔地域の防災力が飛躍的に向上 ○ 避難所連絡員業務の補佐による市職員隊力の効果的活用が可能 ○ 女性防災リーダー育成講座受講者等防災を志す市民へ明確な活動目標	

一期生は、R8運用開始に向けて現在勉強中

- ① 女性の参画を容易にするためR7年度以降も女性防災リーダー育成講座を開催し、人材育成を図る
- ② 学生、生徒に対しても門戸開放できるような仕組みを今後検討する

## 酒田市の出前講座をご活用ください

- ・酒田市 災害に備える～生命と暮らしを守るために～
- ・山形県(庄内総合支庁) 防災対策について
- ・山形地方気象台(気象庁) 各種 ※交通費負担必要
- ・酒田河川国道事務所(国土交通省) 「庄内の川・道」出前講座

出前講座に参加するときは・・・近所の人も誘って参加しましょう

出前講座に参加してきたら・・・知識を持ち帰って家族や友だちと共有しましょう

参考 地域や団体の特性に合わせた出前講座の実施(酒田市)

年度	回数	参加人数
令和4年度	22	638
令和5年度	27	754
令和6年度	53	1628